

平成 27 年 11 月 22 日 (日) 施行

第 180 回 全経簿記能力検定試験 1 級 工業簿記 解説

第 1 問

1. 原価計算基準 第二章 一一 材料費計算(二)
2. 原価計算基準 第二章 一五 原価の部門別計算
3. 原価計算基準 第二章 二二 等級別総合原価計算

第 2 問

1. 素 材 $500\text{kg} \times @ ¥1,270 = ¥635,000$
工場消耗品 $80\text{kg} \times @ ¥250 = ¥20,000$
2. 予定賃率 $¥3,187,000 - \text{実際賃率} ¥3,223,000 = \text{賃率差異} \triangle ¥36,000$ (不利差異)
3. 作業くずの評価額 $¥64,000$ を第 1 製造部門費から控除する。

4.

{	主産物 (製品) $¥2,486,000$	← 第 2 工程仕掛品 $¥2,551,000$
	副産物 $¥65,000$	

5. 売価は原価の 34% 増しであるから、売価は $¥580 \times 1.34 = @ ¥777.2$

2,500 個の 1 割 (250 個) が返品されたので、 $@ ¥777.2 \times 250 \text{ 個} = ¥194,300$

(借) 売	上	194,300	(貸) 売	掛 金	194,300
-------	---	---------	-------	-----	---------

売上原価 $¥580 \times 250 \text{ 個} = ¥145,000$ も控除する

(借) 製	品	145,000	(貸) 売	上 原 価	145,000
-------	---	---------	-------	-------	---------

6. 工場と本社の仕訳は以下のとおりである。工場側の仕訳が解答となる。

(本社)	(借) 工	場	674,000	(貸) 未払賃金給料	674,000
(工場)	(借) 賃金給料		674,000	(貸) 本 社	674,000

第 3 問

1. 製造間接費と直接材料費

製造間接費の配賦方法は直接材料費法であるから

製造間接費配賦額 = 直接材料費 × 配賦率

製造指図書 # 2 の直接材料費、製造間接費の関係より

$$\text{配賦率} = \frac{\text{製造間接費}}{\text{直接材料費}} = \frac{463,200}{386,000} = 1.2$$

この関係より、

製造指図書 # 1 直接材料費 : 製造間接費 $¥415,800 / 1.2 = ¥346,500$

製造指図書 # 3 製造間接費 : 直接材料費 $¥270,000 \times 1.2 = ¥324,000$

製造指図書 # 1 - R1 直接材料費 : 製造間接費 $¥63,000 / 1.2 = ¥52,500$

以上より

直接材料費合計 : $¥346,500 + ¥386,000 + ¥270,000 + ¥52,500 = ¥1,055,000$

製造間接費合計 : $¥415,800 + ¥463,200 + ¥324,000 + ¥63,000 = ¥1,266,000$

2. 表の縦横を見渡し、1か所だけ()になっている箇所を計算していく。

①直接労務費について、製造指図書# 2の直接労務費を計算する。⇒¥264,000

②補習指図書# 1-R1の小計¥181,500は製造指図書# 1に賦課するので、
製造指図書# 1の合計は¥1,335,300+¥181,500=¥1,516,800

③製造指図書# 2の合計額が計算できる。⇒¥1,289,200

④直接経費、月初仕掛品を計算する。

第4問

1. 素材の購入

(借) 素	材	6,882,500	(貸) 買	掛	金	6,800,000
				当	座	預
				金		82,500

2. 素材勘定の借方合計¥7,830,500

		素 材			
月初棚卸高	¥948,000	¥2,511,500		A組仕掛品	
買掛金	¥6,800,000	¥2,863,000		B組仕掛品	
当座預金	¥82,500	各自計算		組間接費	
		¥861,000		月末棚卸高	

月末残高¥861,000、A組仕掛品¥2,511,500、B組仕掛品¥2,863,000であるから、
組間接費は¥1,595,000

3. 賃金の支払

(借) 賃	金	給	料	5,340,000	(貸) 当	座	預	金	4,768,000
						預	り	金	572,000

4. 賃金給料勘定の借方合計¥6,155,000

		賃金給料			
当座預金	¥4,768,000	¥724,100		月初未払高	
預り金	¥572,000	各自計算		A組仕掛品	
		¥2,249,800		B組仕掛品	
月末未払高	¥815,000	¥1,340,000		組間接費	

月初未払賃金給料¥724,100、B組仕掛品¥2,249,000、組間接費¥1,340,000であるから、
B組仕掛品は¥1,841,100

5. 経費の支払

(借) 経	費	765,160	(貸) 当	座	預	金	765,160
-------	---	---------	-------	---	---	---	---------

6. 減価償却費の年間見積額が¥3,336,000(12ヵ月)なので、1ヵ月分¥278,000を計上

(借) 経	費	278,000	(貸) 減	価	償	却	累	計	額	278,000
-------	---	---------	-------	---	---	---	---	---	---	---------

7. 経費勘定の借方合計 ¥1,128,160

		経 費			
月初前払高	¥85,000	¥364,600			A組仕掛品
当座預金	¥765,160	¥402,560			B組仕掛品
減価償却類計額	¥278,000	各自計算			組間接費
		¥106,000			月末前払高

月末前払高 ¥106,000、組直接費 ¥767,160 であるから、
 組間接費は ¥255,000

8. 組間接費合計 ¥1,595,000 + ¥1,340,000 + ¥255,000 = ¥3,190,000

⇒ A組仕掛品 (45%) ¥1,435,500

⇒ B組仕掛品 (55%) ¥1,754,500

9. A組製品の製造

		A組仕掛品 (平均法)			
④ ¥227,500	700	7,500			¥6,195,000
⑤ ¥277,200	(560)				
④ ¥2,511,500	7,600	800			④ ¥264,000
⑤ ¥3,641,200	(7,340)		(400)		
				¥462,400	

平均法により

$$\text{材料費単価} = \frac{\text{¥}227,500 + \text{¥}2,511,500}{700 + 7,600} = @ \text{¥}330$$

$$\text{加工費単価} = \frac{\text{¥}277,200 + \text{¥}3,641,200}{560 + 7,340} = @ \text{¥}496$$

月末仕掛品の評価は

$$\text{材料費} @ \text{¥}330 \times 800 \text{ 個} = \text{¥}264,000$$

$$\text{加工費} @ \text{¥}496 \times 400 \text{ 個} = \text{¥}198,400$$

10. B組製品の製造

		B組仕掛品 (平均法)			
④ ¥323,000	850	8,000			¥7,272,000
⑤ ¥180,200	(340)				
④ ¥2,863,000	8,000	650			¥58,800
⑤ ¥4,406,860	(8,250)		(390)		
				⑤ ¥208,260	
				¥442,260	

平均法により

$$\text{材料費単価} = \frac{\text{¥}323,000 + \text{¥}2,863,000}{850 + 8,000} = @ \text{¥}360$$

$$\text{加工費単価} = \frac{\text{¥}180,200 + \text{¥}4,406,860}{340 + 8,250} = @ \text{¥}534$$

月末仕掛品の評価は

$$\text{材料費} @ \text{¥}360 \times 650 \text{ 個} = \text{¥}234,000$$

$$\text{加工費} @ \text{¥}534 \times 390 \text{ 個} = \text{¥}208,260$$

11. A組製品の販売

A組製品

(先入先出法)

¥1,245,000	1,500	7,900	¥6,531,400
<u>¥6,195,000</u>	7,500	1,100	<u>¥908,600</u>

先入先出法により

$$\text{単位原価} = \frac{\text{¥}6,195,000}{7,500} = @ \text{¥}826$$

$$\text{月末製品} @ \text{¥}826 \times 1,100 = \text{¥}908,600$$

12. B組製品の販売

B組製品

(先入先出法)

¥1,276,800	1,400	8,200	¥7,458,000
<u>¥7,272,000</u>	8,000	1,200	<u>¥1,090,800</u>

先入先出法により

$$\text{単位原価} = \frac{\text{¥}7,272,000}{8,000} = @ \text{¥}909$$

$$\text{月末製品} @ \text{¥}909 \times 1,200 = \text{¥}1,090,800$$